

《教育図書・資料紹介》

環境教育関係図書の紹介

「写真で見る福島県の自然－生物編」 福島県教育資料研究会編

科学技術教育部

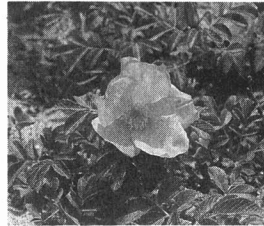
最近、地球環境の悪化が問題となり、環境についての関心が高まるとともに、学校における環境教育の在り方が問題となってきました。環境教育では、まず、身の回りの自然環境を理解することが大切です。そこで、当教育センターで編集した「写真で見る福島県の自然－生物編」を紹介いたします。この本は、福島県内に分布する動植物の姿を季節別、地域別の生態写真で収録し、県内の自然を分かりやすく解説したものです。以下、内容の一部を紹介します。

「福島県の動物」…この章では、分類や観察法を昆虫の生態写真で説明しています。

「野外観察」…この章では、野鳥の観察法や昆虫の飼育法・採集法について例をあげて説明しています。

「県内の自然」…この章では①平地の動植物②冬の風景と冬を越す昆虫③各地の春④各地の初夏・夏から秋の動植物の姿について生態写真で紹介しています。

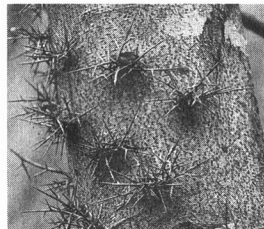
以下、本の中から生態写真の一部を紹介します。(写真・図版はすべてカラーです)



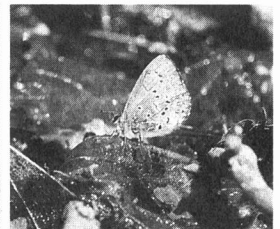
《ハマナシ》



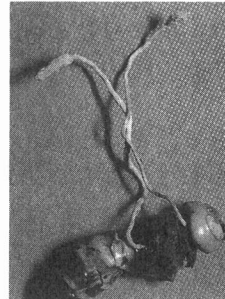
《ヒキガエル》



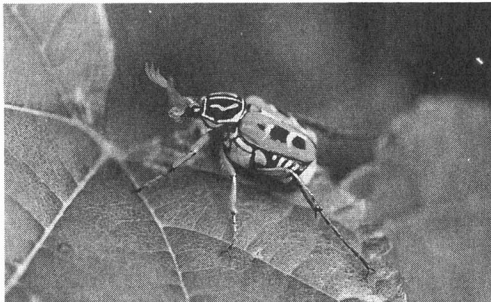
《サイカチ》



《スギナルリシジミ》



《スズメバチに寄生した菌類(冬虫夏草)》《クワガタ幼虫》



《オオトラフコガネ》

巻末には、福島県の気象や自然環境に関する資料が載せられていますので、環境教育の教材として役立つものと思われます。

購読希望の方は、福島県教育センターにご連絡ください。